学校番号	3020
------	------

令和5年度 理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	第一学習社 高等学校新生物基礎						
副教材等	第一学習社 新課程版ネオパルノート生物基礎						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

まず、導入部で生物の共通性と多様性を取り扱う。日常生活や社会との関連を重視し、免疫や生態系など健康や環境に内容も盛り込んで、生物の基礎的な事項を学習する。教科書の内容を精選し、実験、観察、探究活動をまじえながら、教科書を中心に進める。予習では教科書を読んでおく。復習で教科書を読み返し、ノート、プリント等にも目を通して、疑問点があれば、メモしておき、次の時間に質問する。

2 学習の到達目標

生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

(2)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

(3)生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を身に付けている。	生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生物の特徴	生物の共通性 生物とエネルギー	a. 生物の共通性と多様性、細胞のしくみ、マイクロメーターによる計測、代謝と ATP、酵素、光合成と呼吸について理解できている。 b. 物事を理詰めで説明することができるか。 c. 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。	確認テスト 中間考査	確認テスト 中間考査	ワークシート レポート 発言 発表 観察
	遺伝子とその働き	遺伝情報と DNA	a. 染色体・DNA・遺伝子の関係、DNAの構造、DNAの複製、細胞周期について理解できている。 b. 物事を理詰めで説明することができるか。 c. 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。	確認テスト 中間考査	確認テスト 中間考査	ワークシート レポート 発言 発表 観察
2学期	遺伝子とその働き	遺伝情報とタンパク質の合成	a. DNA の抽出法、タンパク質の構造、RNA、セントラルドグマ、タンパク質合成のしくみ、ゲノムについて理解できている。 b. 物事を理詰めで説明することができるか。 c. 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。	確認テスト 中間考査	確認テスト 中間考査	ワークシート レポート 発言 発表 観察
	ヒトのからだの調節	からだの調節と情報の伝達	a. 自律神経系、内分泌系、血液のはたらきについて理解している。 b. 物事を理詰めで説明することができるか。 c. 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。	確認テスト 中間考査	確認テスト 中間考査	ワークシート レポート 発言 発表 観察

※令和4年度以降入学生用

3 学期	からだの調節・生物の多様性と生態系	免疫 植生と遷移	<p>a.白血球のはたらき、自然免疫と獲得免疫、抗原抗体反応、免疫と疾病、免疫と医療、植物と光の強さ、植生の遷移、バイオームが理解できている。</p> <p>b. 物事を理詰めで説明することができるか。</p> <p>c. 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。</p>	確認テスト 中間考査	確認テスト 中間考査	ワークシート レポート 発言 発表 観察
---------	-------------------	-------------	---	---------------	---------------	----------------------------------

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度